

令和 5年度予算見積調書

課室名：防犯・交通安全課
 担当名：総務・交通安全担当
 内線：2961

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P85	自転車安全利用の県づくり推進事業費			一般会計	総務費	県民費	交通安全対策費	交通安全教育推進事業費	
事業期間	平成24年度～	根拠法令	埼玉県自転車の安全な利用の促進に関する条例		針路	02	県民の暮らしの安心確保		SDGsゴール 3, 17
					分野施策	0202	交通安全対策の推進		SDGsターゲット 3-6, 17-17
1 事業の概要			5 事業説明						
埼玉県自転車の安全な利用の促進に関する条例に基づき、県、市町村、県民、事業者及び関係団体が協働して自転車の安全な利用に関する運動を展開し、県民が安心して暮らすことのできる地域社会をつくることを推進する。			(1) 事業内容						
ア 自転車安全利用指導員の育成・支援 2,816千円			ア 自転車安全利用指導員の育成・支援 2,816千円						
イ 自転車保険加入義務化の広報事業 1,178千円			イ 自転車保険加入義務化の広報事業 1,178千円 自転車損害賠償保険の加入義務化を周知する。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(2) 事業計画						
			ア 自転車安全利用指導員の育成・支援						
			(ア) 埼玉県自転車安全利用指導員連絡会及び研修会の開催(4月、10月)						
			(イ) ボランティア保険への加入						
			(ウ) 指導員活動支援用啓発品の作成・郵送						
			(エ) 自転車安全利用指導員及び市町村連絡会への情報提供(随時)						
			イ 自転車保険加入義務化の広報事業 自転車損害賠償保険の加入義務化の広報(通年)						
3 地方財政措置の状況 なし			(3) 事業効果						
			埼玉県自転車の安全な利用の促進に関する条例に基づき、県民自身が自転車の安全利用について相互に助け合う地域づくりを促進し、自転車による交通事故防止を図る。						
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.2人=11,400千円			(4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 自転車安全利用指導員、市町村、警察、交通安全ボランティア、関係団体と連携する。						
予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
決定額	3,994							3,994	△415
前年額	4,409							4,409	

事業内訳書

事業名	自転車安全利用の県づくり推進事業費		
単位事業名	自転車安全利用指導員の育成・支援	予算額	2,816千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	100	0	自転車安全利用指導員研修会の講師謝金 2回分
需用費	1,629	△200	自転車安全利用啓発品の作成
役務費	1,012	0	自転車安全利用指導員保険料
使用料及び賃借料	75	0	代表者連絡会及び研修会会場使用料
合計	2,816	△200	

単位事業名	自転車保険加入義務化の広報	予算額	1,178千円
-------	---------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	398	△32	自転車保険加入義務化の広報啓発品作成費
役務費	285	0	自転車保険加入義務化広報チラシ印刷代
委託料	495	△165	啓発品及びチラシの郵送代

単位事業名	自転車保険加入義務化の広報	予算額	1,178千円
-------	---------------	-----	---------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	1,178	△197	